



平成28年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月7日

上場取引所 名

上場会社名 マックスバリュ中部株式会社

コード番号 8171 URL <http://www.mv-chubu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木芳知

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員管理・総合企画 (氏名) 望月俊二
本部長

TEL 052-857-0719

四半期報告書提出予定日 平成27年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第2四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	86,694	6.1	1,138	—	1,137	—	129	—
27年2月期第2四半期	81,675	7.3	△526	—	△497	—	△517	—

(注) 包括利益 28年2月期第2四半期 △22百万円 (—%) 27年2月期第2四半期 △604百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第2四半期	4.08	4.07
27年2月期第2四半期	△16.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年2月期第2四半期	48,529	15,650	31.8
27年2月期	48,877	16,048	32.0

(参考) 自己資本 28年2月期第2四半期 15,424百万円 27年2月期 15,654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	—	—	12.00	12.00
28年2月期	—	—	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 2月期の連結業績予想(平成27年 3月 1日～平成28年 2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	168,000	1.9	1,400	219.7	1,430	165.5	380	79.1	12.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
 - ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年2月期2Q	31,734,623 株	27年2月期	31,734,623 株
② 期末自己株式数	28年2月期2Q	57,815 株	27年2月期	67,415 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年2月期2Q	31,676,808 株	27年2月期2Q	31,659,440 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2015年3月1日から2015年8月31日まで)におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が継続する一方、円安や株価の変動等先行き不透明な状況が続きました。食品小売業界におきましては、個人消費の持ち直しは見られるものの、円安や原材料価格の上昇に加え、コンビニエンスストアやドラッグストア等、業種業態を越えた競争は一層激しさを増し、引き続き厳しい経営環境が継続しました。

このような状況の中、当社は地域一番のスーパーマーケットを目指し、売上高の拡大と収益性の向上に取り組みました。

売上高の拡大では、2015年3月にオープンしたマックスバリュ水海道店(岐阜県岐阜市)に続き、6月にマックスバリュ小牧駅西店(愛知県小牧市)を新規出店し、第2四半期末の店舗数は113店舗となりました。並行して、商圈特性やお客さまのライフスタイルの変化に対応する改装を継続して実施し、マックスバリュ11店舗、食品ディスカウントストア業態のザ・ビッグ エクスプレス5店舗を改装オープンしました。併せて生鮮強化にも取り組み、産地直送の農産物や伊勢湾産の地魚を使用した天ぷら等、高付加価値商品の販売が売上拡大に寄与しました。

これらの取り組みにより、売上高既存比は前年同期比101.0%と当初計画を上回って進捗し、ロスの改善等により荒利益率は25.4%となり、前年同期比1.0ポイントの改善となりました。

一方、収益構造改革にも継続して取り組み、LED照明や節水装置の導入等による水道光熱費の節減、店舗維持費の見直し等の経費削減に計画的に取り組み、販売費及び一般管理費は当初計画内に収まりました。

連結子会社については、永旺美思佰樂(江蘇)商業有限公司およびデリカ食品株式会社ともに概ね計画どおり推移しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益(売上高とその他の営業収入の合計)は866億94百万円(前年同期比6.1%増)、営業利益は11億38百万円(前年同期は5億26百万円の営業損失)、経常利益は11億37百万円(前年同期は4億97百万円の経常損失)となりましたが、減損損失4億87百万円の計上および税制改正による実効税率変更に伴う法人税等調整額の計上などにより四半期純利益は1億29百万円(前年同期は5億17百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億48百万円減少し、485億29百万円となりました。増減の主な内訳は、流動資産の「その他」が12億48百万円増加しましたが、有形固定資産が12億77百万円、長期繰延税金資産が7億64百万円減少したこと等によるものであります。

また、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ49百万円増加し、328億78百万円となりました。増減の主な内訳は、未払消費税等が4億6百万円、未払法人税等が3億55百万円減少しましたが、買掛金が7億97百万円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億97百万円減少し、156億50百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2016年2月期の連結業績予想につきましては、本資料の公表時点において、2015年4月9日の「平成27年2月期決算短信」で発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日公表分。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を平均支払期間に基づく単一の割引率から加重平均割引率を使用する方法に変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が12,748千円減少し、利益剰余金が8,682千円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ7,531千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,062,939	3,203,144
売掛金	236,603	597,657
商品	3,851,801	3,848,544
繰延税金資産	311,198	415,128
その他	5,840,251	7,089,196
貸倒引当金	△695	-
流動資産合計	13,302,098	15,153,670
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,914,306	14,908,201
機械装置及び運搬具（純額）	148,664	148,058
土地	7,584,881	6,435,931
建設仮勘定	104,481	93,071
その他（純額）	2,836,088	2,725,556
有形固定資産合計	25,588,422	24,310,820
無形固定資産		
のれん	260,861	241,023
その他	192,026	181,179
無形固定資産合計	452,888	422,202
投資その他の資産		
投資有価証券	649,656	643,500
繰延税金資産	2,935,633	2,171,558
差入保証金	4,733,809	4,814,998
その他	1,339,991	1,136,499
貸倒引当金	△125,231	△124,124
投資その他の資産合計	9,533,859	8,642,431
固定資産合計	35,575,170	33,375,454
資産合計	48,877,269	48,529,125
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,904,811	15,702,387
1年内返済予定の長期借入金	1,139,480	826,480
未払金及び未払費用	3,626,288	3,913,235
未払法人税等	489,444	134,253
未払消費税等	856,801	450,585
賞与引当金	518,562	508,747
役員業績報酬引当金	12,199	26,854
店舗閉鎖損失引当金	-	10,892
設備関係支払手形	412,567	816,079
資産除去債務	18,959	6,207
その他	1,347,214	1,110,432
流動負債合計	23,326,328	23,506,155

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
固定負債		
長期借入金	3,677,888	3,567,648
店舗閉鎖損失引当金	29,339	20,339
その他の引当金	1,104	2,365
退職給付に係る負債	43,578	9,160
長期預り保証金	3,401,467	3,355,498
資産除去債務	1,459,855	1,505,210
その他	889,502	912,123
固定負債合計	9,502,734	9,372,346
負債合計	32,829,063	32,878,502
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,950,498	3,950,498
資本剰余金	7,610,110	7,609,375
利益剰余金	4,103,788	3,846,663
自己株式	△54,409	△46,662
株主資本合計	15,609,987	15,359,875
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	83,307	87,523
為替換算調整勘定	70,681	85,941
退職給付に係る調整累計額	△109,003	△108,620
その他の包括利益累計額合計	44,984	64,844
新株予約権	77,257	81,992
少数株主持分	315,977	143,911
純資産合計	16,048,206	15,650,623
負債純資産合計	48,877,269	48,529,125

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)
売上高	79,487,785	84,423,702
売上原価	60,030,381	62,949,992
売上総利益	19,457,404	21,473,709
その他の営業収入	2,188,022	2,270,689
営業総利益	21,645,427	23,744,398
販売費及び一般管理費	22,172,091	22,605,693
営業利益又は営業損失(△)	△526,664	1,138,705
営業外収益		
受取利息	15,092	8,505
受取配当金	11,229	9,344
受取保険金	1,948	12,955
違約金収入	5,766	5,219
その他	36,616	23,741
営業外収益合計	70,653	59,766
営業外費用		
支払利息	33,129	29,994
為替差損	93	23,153
貸倒引当金繰入額	1,733	-
その他	6,503	8,015
営業外費用合計	41,460	61,164
経常利益又は経常損失(△)	△497,471	1,137,307
特別利益		
固定資産売却益	-	40,000
投資有価証券売却益	610	5,650
関係会社出資金売却益	77,695	-
受取補償金	10,000	-
特別利益合計	88,305	45,650
特別損失		
減損損失	114,788	487,284
出店計画中止損	-	11,821
その他	2,860	-
特別損失合計	117,648	499,106
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△526,815	683,851
法人税、住民税及び事業税	84,729	75,179
法人税等調整額	△39,920	661,527
法人税等合計	44,808	736,706
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△571,623	△52,855
少数株主損失(△)	△54,455	△182,239
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△517,167	129,383

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△571,623	△52,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,357	4,216
為替換算調整勘定	△70,217	25,433
退職給付に係る調整額	-	382
その他の包括利益合計	△32,859	30,032
四半期包括利益	△604,483	△22,822
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△530,205	149,243
少数株主に係る四半期包括利益	△74,277	△172,065

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整 前四半期純損失(△)	△526,815	683,851
減価償却費	1,360,545	1,399,253
減損損失	114,788	487,284
のれん償却額	119,218	19,838
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,287	△1,802
賞与引当金の増減額(△は減少)	45,958	△10,011
役員業績報酬引当金の増減額(△は減少)	18,274	14,655
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	17,661	1,892
その他の引当金の増減額(△は減少)	△2,557	1,261
受取利息及び受取配当金	△26,321	△17,850
支払利息	33,129	29,994
固定資産売却損益(△は益)	-	△40,000
関係会社出資金売却損益(△は益)	△77,695	-
受取補償金	△10,000	-
売上債権の増減額(△は増加)	△119,922	△361,030
たな卸資産の増減額(△は増加)	△362,516	9,151
仕入債務の増減額(△は減少)	4,404,842	794,478
未払消費税等の増減額(△は減少)	119,647	△404,577
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△2,533,131	749,468
その他の流動負債の増減額(△は減少)	767,137	△4,395
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△1,045	△1,045
その他	△8,353	△25,150
小計	3,335,133	3,325,266
利息及び配当金の受取額	20,455	11,442
利息の支払額	△22,701	△18,921
補償金の受取額	10,000	-
法人税等の支払額	△648,817	△421,970
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,694,070	2,895,817
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△233,100	-
有形固定資産の取得による支出	△1,210,698	△789,063
無形固定資産の取得による支出	△43,804	△19,256
有形固定資産の売却による収入	20,155	940,000
有形固定資産の除却による支出	△44,088	△17,800
差入保証金の差入による支出	△240,122	△46,809
差入保証金の回収による収入	174,966	112,120
預り保証金の返還による支出	△115,585	△127,931
預り保証金の受入による収入	227,751	37,849
出資金の売却による収入	267,808	-
貸付けによる支出	△607,000	△11,000,000
貸付金の回収による収入	1,245	9,000,000
事業譲受による支出	△1,015,292	-
その他	△138,037	△36,052
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,955,802	△1,946,943

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	20,000	-
長期借入れによる収入	3,400,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△2,239,062	△723,240
リース債務の返済による支出	△16,826	△17,430
自己株式の取得による支出	△105	-
ストックオプションの行使による収入	-	9
配当金の支払額	△379,050	△379,255
財務活動によるキャッシュ・フロー	784,954	△819,916
現金及び現金同等物に係る換算差額	△42,427	11,246
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	480,795	140,204
現金及び現金同等物の期首残高	2,910,152	3,062,939
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,390,948	3,203,144

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。